

市民の安全・安心を守る プロフェッショナル



時代とともに組織を再編

昭和22年12月、兵庫県豊岡消防署(職員13人・ポンプ車2台)で業務を開始。昭和35年に救急業務を開始しました。昭和58年10月に「北但広域消防事務組合消防本部」に、平成8年には、城崎町消防本部と合併し「北但消防本部」に再編されました。現在でも豊岡市消防本部のことを「北消」と多くの方が呼びますが、当時の名残だといえます。

平成17年の市町合併で、組合から豊岡市に移管され「豊岡市消防本部」が発足し、現在に至っています。

豊岡市消防本部

豊岡市消防本部では、消防長をトップに、129人の職員が市民の安全・安心を守る仕事をしています。

消防本部の仕事で頭に浮かぶのは「火災の消火や救急車の出場、レスキューの活

《豊岡市消防本部の仕事》

総務課	消防本部の庶務に関する仕事をしています。
予防課	飲食店や小売店、工場、ガソリンスタンドなどの事業所に、消防用設備の設置指導や立入検査をしています。
警防課	各種訓練の計画、救急救命士の養成や消防車両の整備計画などを作成する仕事をします。
豊岡消防署(本署)	24時間の2交替で、火災・救急・救助などの災害現場への出動、自治会や学校などへの訓練指導、119番通報の受信や指令、消防車両の点検をしています。

動」という方が多いのではないのでしょうか。市内の各地域には豊岡消防署(本署)や分署(城崎・日高・出石)、出張所(竹野)、駐在所(但東)があり、24時間の2交代勤務で、消防・救急業務などを行っています。

しかし、消防本部の仕事はこれだけではありません。消防用設備の設置指導や訓練計画の作成、119番通報の受信、自治会への訓練指導などの仕事も担っています。



消防署救助係
消防副士長 得田達也

1秒でも早く助けたい

私は以前、工事現場で働いており、作業員が建設機械に挟まれるという事故に遭遇しました。その時、救助活動をしている消防隊員を目の当たりにして、自分も困った人の役に立ちたいと消防に入りました。

現在は豊岡消防署で救助隊員とし

て活動しており、多種多様な災害に対応するため、日々訓練に励んでいます。

今後も「助けを求めている人を1人でも多く、1秒でも早く助けたい」—この気持ちを持ち続け業務に取り組んでいきます。

密着!! 消防署24時

0:00 指令センター勤務



夜間は2時間交代で順番に勤務

2:00 仮眠



出勤がなければ仮眠で休息

8:30 勤務スタート



24時間勤務の始まり

21:00 体力錬成



災害に負けない体力作り

20:00 連絡会議



行事予定や連絡事項を確認

8:35 車両点検



車両と積載機材を点検

16:30 救助訓練



実災害に備えさまざまな訓練

18:30 夕食



皆で食事し結束力を向上

9:00 執務



事務作業もたくさん

15:00 救急出場



災害出動は時間を問わず発生

13:00 地水利調査



消火栓を定期的にチェック

10:30 消防訓練指導



自治会や事業所に行き訓練指導



消防署救急係
消防士長 植田友幸

不安感や苦痛を和らげたい

消防という仕事は、人の命に直接関わり、その方の人生や生活をも左右する大変責任のある仕事です。

私は、市民の皆さんの安全・安心につながる手助けができればと思います。日々の業務に努めています。また、現場に出場する際は、傷病者や家族

の不安感や苦痛を少しでも和らげられるよう心掛けています。

これまでの現場で助けられなかった命を悔やみ、その悔しさをバネに次の命に向かう—この思いを決して忘れることなく、今後も現場に出場していきます。